

件名	人事管理運営について
受付日	令和8年5月7日
ご意見・ご提案の概要	<p>今年度から知事は新たに知事公室を設置し人事のあり方の見直しを強く進めることを知事の会見で知った。</p> <p>県の人事管理運営に関し、私自身が岐阜県で事業を営む立場から様々な場面で耳にし、感じたことを伝える。</p> <p>県民と直接接する機会が多い事務所や県有施設などの現場は人員・人材不足で疲弊しているという話を耳にすると、人事のあり方に強い疑問を覚える。これ以上、現場のサービス低下を招かないよう、現場軽視の人事運営の見直しが必要である。</p> <p>また、職員が知事の指示を実行へと形を成していく姿は素晴らしいが、指示待ちでばかりではなく、職員にもっと現場を知ってもらい、現場で課題と手立てを見つけることにチャレンジする職員を増やしてほしい。</p> <p>知事のリードで、人事のあり方を見直し、現場で交流を深め共に取り組んでくれる職員を活用し、現場主義を実践してほしい。</p>
県の考え方	<p>県民の方へ適正な行政サービスを提供するために現地機関の果たす役割は大変重要であると認識しています。</p> <p>若手職員には、入庁後数年のうちに県民と直接接する現地機関勤務を経験させるとともに、その後も全庁的な視点を持った人材育成のために本庁と現地機関等へ計画的に人事配置を行っています。</p> <p>引き続きこうした取組を通じて、現場の声を政策決定に的確に反映させる好循環を生み出し、政策の質と県民サービスの向上を図ってまいります。</p>
担当課	知事公室 人事課